

旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン
平成 24 年度事業取組み経過報告書

平成 25 年 11 月 7 日

1 生活機能の強化に係る政策分野

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績												
1	医療	いなべ総合病院救急医療体制確保支援事業	いなべ総合病院の24時間救急医療体制の維持を支援するため財政支援を行う。	いなべ総合病院24時間救急医療体制 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>救急搬送</td> <td>外来</td> <td>入院</td> </tr> <tr> <td>いなべ市</td> <td>627件</td> <td>66,151件</td> <td>3,685件</td> </tr> <tr> <td>東員町</td> <td>178件</td> <td>10,326件</td> <td>928件</td> </tr> </table>		救急搬送	外来	入院	いなべ市	627件	66,151件	3,685件	東員町	178件	10,326件	928件
	救急搬送	外来	入院													
いなべ市	627件	66,151件	3,685件													
東員町	178件	10,326件	928件													
2	医療	一次救急医療体制確保事業	圏域の中核病院との連携の下、民間診療所が交代して行う休日診療をいなべ市及び東員町はいなべ医師会に委託する。	休日診療実績 <ul style="list-style-type: none"> ・開院回数 71日 ・利用者数 306件 												
3	医療	二次救急医療体制確保事業	いなべ市及び東員町は、病院群輪番制病院運営事業参加医療機関であるいなべ総合病院の二次救急診療体制の運営に対し支援を行う。	二次救急診療体制の運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・当番日数 88日 ・利用者数 1,501件 (入院 152件 外来 1,349件) 												
4	医療	適正受診等啓発事業	適正受診を普及させるため、いなべ医師会及び関係機関と連携するなどして、適正受診の啓発などを行う。	いなべ市では、子育て支援センター等で適正受診の啓発や市の広報誌やホームページに啓発記事を掲載し、東員町でも広報誌、町民カレンダーにより受診方法等について周知・啓発を行いました。												
5	医療	医療従事者緊急確保事業	圏域の中核病院が、民間診療所と連携、役割分担し、中核機能を果たすために必要となる医療従事者確保対策に助成を行う。	圏域の中核病院が、民間診療所と連携、役割分担し、中核機能を果たすために必要となる医療従事者確保にあたり、院内託児所の運営(週3日開園、利用者19名)、研修医宿泊施設1棟8室を確保し、運営について助成を行いました。												
6	医療	医師養成奨学金事業	大学の医学を履修する課程に在学する者のうち、一定の要件を満たす者に修学資金を貸与する。	大学の医学を履修する課程に在学する、一定の要件を満たす医科大学生3名に修学資金を貸与しました。												
7	医療	いなべ総合病院医療従事者等研修啓発事業	いなべ総合病院において、外部人材の講師を招き医療従事者に研修を行うことにより、魅力的な研修環境とすることで医療従事者を確保する。	いなべ総合病院にて、名古屋市立大学病院より講師を招き市民医療公開講座を2回(秋・春)開催し、合わせて104名(医療関係者外を含む)の参加がありました。 H24.10.14(日) 56人 H25.3.2(日) 48人												
8	医療	災害医療体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・災害現場で緊急医療が実施できる医療機器等を整備して災害拠点病院に運用を委託する。 ・災害拠点病院近隣にヘリポートを整備する。 	平成22年度は、災害用救急車両・車両搭載医療機器等を購入し、車両の整備を行いました。平成23年度、平成24年度は、購入等はしていません。												
9	医療	産科医確保支援事業	出産取扱医療機関が、産科医等の処遇改善策として分娩手当てを支給する場合に費用の一部を助成する。	出産取扱医療機関が産科医等の処遇改善策として分娩手当てを支給していますが、それに対して、いなべ総合病院に128件分の費用の一部を助成しました。												

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源
		実績額(単位:千円)						
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計	
いなべ総合病院24時間診療体制を確保し、休日夜間における急患診療体制を維持することが出来ました。	いなべ市	42,000	42,000	42,000	42,000	42,000	210,000	
		38,135	38,405	38,512			115,052	
	東員町	9,033	9,033	9,033	9,033	9,033	45,165	
		9,804	9,488	9,404			28,696	
圏域の中核病院との連携の下、民間診療所が交代して行う休日診療体制を維持することが出来ました。	いなべ市	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500	
		2,032	2,058	2,052			6,142	
	東員町	1,177	1,177	1,177	1,177	1,177	5,885	
		1,165	1,140	1,146			3,451	
病院群輪番制病院運営事業参加医療機関である、いなべ総合病院の二次救急診療体制を維持することが出来ました。	いなべ市	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500	
		1,309	1,357	1,337			4,003	
	東員町	768	768	768	768	768	3,840	
		750	751	747			2,248	
適正受診の啓発などを実施したことにより、中核病院の時間外受診患者数の減少を図ることが出来ました。	いなべ市						0	
							0	
	東員町						0	
							0	
医師、看護師等の医療従事者の不足により、中核救急を担う医療機関の医療従事者に過重な負担がかかっていたため、医療従事者が働きやすい環境を整えることにより研修医を6名確保することができました。	いなべ市	15,649	15,649	15,649	15,649	15,649	78,245	
		11,444	8,496	7,131			27,071	
計画どおり3名の医師奨学生の確保が出来ました。	いなべ市						0	
		2,880	4,320	4,320			11,520	
魅力的な研修会を開催したことで医療従事者等に最新の医療知識を提供することが出来ました。	いなべ市	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500	
		200	300	300			800	
災害拠点病院における災害医療体制の充実を図るため、今後も計画的に災害医療体制整備を行っていきます。	いなべ市				150,000		150,000	社会資本整備 総合交付金
		12,345					12,345	
圏域において出産取扱医療機関の体制が確保出来ました。	いなべ市	570	570	570	570	570	2,850	
		1,330	1,600	1,280			4,210	

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
10	医療	妊婦検診受診等啓発事業	・妊婦健康診査受診の啓発を行う。 ・命の大切さ(妊娠管理、健診の重要性)を啓発する取組みを行う。	いなべ市ではく命の大切さ(妊娠管理、健診の重要性)を啓発する取組みとして、市内中学校4校で中学2年生を対象(受講生徒:425人)に産婦人科医師による命の教室(性教育)の講義を実施しました。 東員町でも、いなべ市と歩調を合わせ、平成24年度から町内中学校2校で実施しました。
11	福祉	員弁地区介護認定審査会事業	介護保険法第14条に規定する介護認定審査会を設置・運営する。	員弁地区介護認定審査会 ・開催回数 87回 ・要介護認定件数 3,027件 (いなべ市 2,140件 東員町 887件)
12	福祉	家族介護支援事業	在宅で高齢者等を介護している家族介護者等に対する支援を実施する。	在宅で高齢者等を介護している家族介護者等を支援するため、いなべ市では家族介護者同士の情報交換や心身リフレッシュを図る「介護者のつどい」を5回開催し、延べ66人の参加がありました。また、介護に関する知識や技術の向上を目的とする「介護者教室」を1回開催し、34人が参加していただきました。 東員町では、事業を社会福祉協議会に委託し、適切な介護知識や技術を習得する家族介護教室を9回開催し、延べ69人の参加者がありました。また、介護者同士の情報交換や相互の交流を図るリフレッシュ事業も4回開催し、延べ82人が参加していただきました。
13	福祉	障害者介護給付費等支給審査会事業	障害者自立支援法第15条に規定する障害者介護給付費等の支給に関する審査会を設置・運営する。	員弁地区障害者介護給付費等支給審査会 審査判定件数 170件 (いなべ市 116件 東員町 54件)
14	福祉	障害者通所施設重度障害者加算事業	対象施設に対して運営助成として補助金を交付する。	障害者通所施設重度障害者加算 事業者数 2件 (いなべ市 2件 東員町 0件) 交付者数 10件 (いなべ市 10件 東員町 0件)
15	福祉	障害者通所施設医療的ケア支援事業	対象施設に通所する障がい者の内、医療的ケアを必要とする障がい者に対して当該施設が看護師を雇用した経費の一部を補助する。	医療的ケア支援事業利用者数 いなべ市 4名 (1事業所) 東員町 4名 (1事業所)
16	福祉	手話通訳者等派遣事業	手話通訳者及び要約筆記奉仕員を登録し、申請に基づき派遣する。	手話通訳者等派遣件数 ・手話通訳者派遣件数 94件 (いなべ市 60件 東員町 34件) ・要約筆記奉仕員派遣件数 6件 (いなべ市 5件 東員町 1件)

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源	
		実績額(単位:千円)							
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計		
妊婦健康診査受診等についての周知・啓発を行ったことにより、多くの対象者に受診していただくことが出来ました。	いなべ市	100	100	100	100	100	500		
		100	125	100			325		
	東員町	439	439	439	439	439	2,195		
		0	0	50			50		
25名の認定審査会委員による第5合議体の体制で員弁地区介護認定審査会を共同で実施し、公平かつ適正な審査を実施することができました。	いなべ市	13,087	10,148	10,148	10,148	10,148	53,679		
		10,692	9,322	8,569			28,583		
	東員町	5,478	4,346	4,346	4,346	4,346	22,862		
		4,490	3,712	3,552			11,754		
在宅介護に役立ててもらおうよう、介護者教室など、さまざまな講習を実施したことにより、家族介護者が必要な介護知識・技術の習得をしていただきました。また介護者相互の交流を図り心身のリフレッシュを図ることが出来ました。	いなべ市	177	177	177	177	177	885		
		13	93	28			134		
	東員町	200	200	200	200	200	1,000		
		200	200	200			600		
障害者自立支援法に規定する障害者介護給付費等の支給に関する審査会をいなべ市と東員町と共同設置し、委員10名を選任して1合議体5名の2合議体体制とし、毎月1回1合議体で開催し、公平かつ適正な審査を実施することが出来ました。	いなべ市	2,806	2,806	2,806	2,806	2,806	14,030	障害程度区分認定等事務費補助金	
		2,193	2,469	2,411			7,073		
	東員町	1,206	1,206	1,206	1,206	1,206	6,030	障害者自立支援給付費負担金	
		1,206	837	1,123			3,166		
重度障害者の社会参加の促進及び福祉の向上のため、対象施設に対して適正な支援を行ったことにより、障害福祉サービスを行う施設の円滑な運営を図ることが出来ました。	いなべ市	681	681	681	681	681	3,405		
		616	778	924			2,318		
	東員町	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000		
		1,200	1,200	0			2,400		
看護師の費用を補助することで、保護者の付き添い介護の負担を軽減することが出来ました。	いなべ市	2,173	2,173	2,173	2,173	2,173	10,865		
		1,844	1,980	1,917			5,741		
	東員町	423	423	423	423	423	2,115		地域生活支援事業費補助金
		610	622	644			1,876		
手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣したことにより、聴覚障がい者とのコミュニケーションを円滑に行うことが出来ました。	いなべ市	2,266	2,266	2,266	2,266	2,266	11,330	地域生活支援事業費補助金	
		1,801	1,871	1,995			5,667		
	東員町	1,274	1,274	1,274	1,274	1,274	6,370	地域生活支援事業費補助金	
		1,274	1,191	1,040			3,505		

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
17	福祉	いなべ地区子育て事業(のびのび教室)	障がい児(就学前の幼児)とその親、及びその障がい児の担任である保育士が交流し、障がいに対する学習などを行う。 ※平成22年度までは共同実施で、平成23年度以降はそれぞれの市町で単独に実施している。	障がいのある児童の保護者を対象に地域での子育て支援を実施。 いなべ市 ・保護者サークルでの情報交換会 73回開催(延べ365人参加) ・言語聴覚士、心理カウンセラーなどの専門職による相談会:32回開催(延べ124人参加) ・講演会6回開催(延べ187人参加) 東員町 のびのび教室(会員11名) 11回開催(延べ185名参加)
18	教育	教育研究所事業	教育課題の研究、調査・統計資料作成、交流研修会、研修講座などを実施する。	教職員・保護者の研修講座及び講演会 ・講座・研修会 28回開催 ・参加者総数 1705人
19	教育	郡市教育研究会事業	新たな教育課題に対し、教職員が主体的に情報交換・研究活動を行う郡市教育研究会活動に支援を行う。	教職員の実践交流や研究活動 ・総会 1回 ・代表者会 4回 ・健康研究会 13回 ・学業研究会 5回 ・特別支援教育研究会 5回 ・運営委員会 13回 ・研修委員会 4回 ・事務研究会 5回
20	教育	教育支援センター事業	いなべ教育支援センターを設置・運営し、心理的等の理由で不登校状態にある児童生徒が学校復帰できるよう、児童生徒・保護者・学校を支援する。	教育支援センター相談件数等 ・電話相談 236件 (いなべ市 172件 東員町 64件) ・面接相談(来訪) 1246件 (いなべ市 656件 東員町 590件) ・学校訪問 87回 (いなべ市 56回 東員町 31回)
21	防災	総合防災訓練事業	大規模地震などの甚大な災害に対する消火、救助、救急活動訓練を実施すると共に、関係機関と連携して総合的な部隊訓練を実施する。	三重県消防操法大会の開催年は、県大会で優勝して全国大会に出場するための訓練を強化するため、総合防災訓練の実施は計画していません。
22	防災	桑名市消防本署員弁南分署指揮隊事業	桑名市消防本部が員弁南分署に指揮隊を設置し運営するために要する費用を負担する。	員弁方面指揮隊の出動回数 53回(いなべ市 35件 東員町12件 その他 6件)

生活機能の強化に係る政策分野

計22事業

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)					特定財源	
		実績額(単位:千円)						
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度		計
障がいのある児童の保護者の交流(サークル等)・活動の場、研修・学習の場の提供を行うことで、保護者の育児への悩みや不安を解消し、育児ストレスの軽減を図ることが出来ました。	いなべ市	220					220	
		0	2,136	2,395			4,531	
	東員町	30					30	
		0	40	137			177	
教職員の研修講座への参加率は非常に高く、研修講座の内容も学校における教育活動と関連付けられ、より効果的な研修となり、教職員の資質・指導力の向上を図ることが出来ました。	いなべ市	4,260	4,300	4,300	4,300	4,300	21,460	
		3,477	5,876	2,981			12,334	
研究所と研究会の相互連携を深めることにより、教育研究所の講座や研究内容と研究会活動の成果が全体に還流出来るようになりました。	いなべ市	302	310	310	310	310	1,542	
		297	297	289			883	
	東員町	144	144	144	144	144	720	
		102	18	120			240	
心理的等の理由で不登校状態にある児童生徒が学校復帰できるよう、児童生徒・保護者・学校を支援し、通級者9名のうち4名が高校へ進学、3名が学校へ復帰した。他の2名についても週1回の割合で登校したり、放課後登校が出来るようになってきました。	いなべ市	2,178	2,200	2,200	2,200	2,200	10,978	
		3,624	2,430	1,464			7,518	
	東員町	505	505	505	505	505	2,525	
		505	677	677			1,859	
両市町で定期的な会議を開催(3回)して消防防災活動の確認を行い、H25.3月に防火・防犯パレードを実施しました。	いなべ市		400	0	400		800	
			0	0			0	
	東員町		100		100		200	
			0	371			371	
平成23年度から員弁南分署に員弁方面指揮隊が設置され、従来桑名から派遣されていた時より、員弁地区での火災現場への到着時間が短縮され消防団員の安全確保や情報収集に効果を上げることが出来ました。	いなべ市	75,000	43,500	43,500	43,500	43,500	249,000	合併特例債
		69,998	59,503	60,330			189,831	
	東員町		24,194	24,194	24,194	24,194	96,776	
			33,180	33,642			66,822	
		191,846	180,789	180,289	330,789	180,289	1,064,002	
		185,636	196,472	191,188	0	0	573,296	

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
23	地域交通	福祉バス事業	シルバー人材センターに運転を委託し、市内12路線の自家用・定時定路線運行を行う。	いなべ市内12路線を自家用・定時定路線運行により、シルバー人材センターに運転を委託し、運行しています。 年間利用者数：109,032名
24	地域交通	コミュニティバス事業	町内に2路線を設定し、南北線は八風バス(株)に委託し毎日14往復を運行。また東部線は三岐鉄道(株)に委託し、毎日11往復を運行。	東員町内に2路線を設定し、南北線は八風バス(株)に委託し毎日14往復を運行。また東部線は三岐鉄道(株)に委託し、毎日11往復を運行しています。 年間利用者数 南北線：64,958人 東部線：28,925人
25	地域交通	コミュニティバス待合所整備事業	コミュニティバスの利用促進に寄与するため、バス停に待合所やシェルター(屋根)を設置する。	平成24年度は実施しておりません。
26	地域交通	三岐鉄道北勢線支援事業	三岐鉄道北勢線の安定運行のため、三岐鉄道(株)に対して支援を行う。北勢線の利用促進を図るため、北勢線対策推進協議会へ負担金を支出する。	三岐鉄道北勢線年間利用者 北勢線乗車人員：2,354,069人
27	地域交通	三岐鉄道北勢線駅前管理・整備事業	北勢線各駅における駐輪場と駐車場を管理する。	駐車場利用台数(利用延べ台数) 阿下喜駅 2,940台 麻生田駅 3,920台 楚原駅 3,640台 大泉駅 20,300台 東員駅 17,360台 穴太駅 8,680台
28	道路	笠田新田坂東新田線整備事業	位置：員弁町市之原地内(市道暮明市之原線～市道下外面鳩岡線・市道畑新田上笠田線交差点) 延長：1,850m 幅員：10.5m(歩道2.0m)	平成24年度は市道笠田新田坂東新田線道路改良工事L=970mを施工しました。 [事業期間：平成19年度～27年度予定]
29	道路	大井田3区292号線整備事業	位置：大安町大井田地内(市道大安四日市線～市道大安東部線) 延長：920m 幅員：10.5m(歩道2.0m)	平成24年度は市道大井田3区292号線道路改良工事L=185mを施工しました。 [事業期間：平成20年度～25年度予定]
30	道路	町道中上南大社線整備事業	位置：東員町中上地内(県道四日市東員線～国道365号) 延長：1,980m 幅員：12.5m(歩道3.5m)	平成22年度に工事完了。
31	道路	町道穴太南北線整備事業	位置：東員町穴太地内(県道菰野東員線～町道筑紫穴太線) 延長：665m 幅員：10.25m(歩道2.5m)	平成24年度は町道穴太南北線道路改良工事約120mを施工し整備を完了しました。 [事業期間：平成20年度～24年度予定]
32	道路	町道大木八幡新田線整備事業	位置：東員町大木地内(県道大泉東停車場線～町道鳥取352号線) 延長：650m 幅員：10.25m(歩道2.5m)	平成24年度は県道大泉東停車場線～町道鳥取352号線までの区間の道路改良工事約220mを施工しました。 [事業期間：平成21年度～25年度予定]

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源
		実績額(単位:千円)						
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計	
年間10万人以上の方に利用していただくことが出来ました。	いなべ市	68,052	68,052	68,052	68,052	68,052	340,260	
		71,168	70,331	74,869			216,368	
年間利用者は前年度と比べ、全線で483人の減少となりました。路線別では、南北線が711の減、東部線は228人の増です。	東員町	55,177	55,177	55,177	55,177	55,177	275,885	市町村自主運行バス等運行費補助金等
		52,568	53,138	52,171			157,877	
	東員町	10,000	8,750	8,750			27,500	社会資本整備総合交付金
		10,585	0	0			10,585	
運営状況は依然と厳しい状況が継続しており、今後も厳しい状況が想定されます。利便性・安全性を高めるとともに利用促進を進め利用者の増加を図って行きます。	いなべ市	165,792	165,792	112,592	2,650	2,650	449,476	
		165,792	174,568	111,719			452,079	
	東員町	127,677	127,677	127,677	1,820	1,820	386,671	
		127,677	127,677	86,705			342,059	
北勢線の各駅の駐車場・駐輪場を維持管理し、利用しやすい駅とすることが出来ました。	いなべ市	1,215	1,215	101,215	101,215	1,215	206,075	社会資本整備総合交付金
		913	1,421	1,250			3,584	
	東員町	324	324	324	324	324	1,620	
		251	348	326			925	
平成24年度一部開通が出来、計画どおり工事を行うことが出来ました。	いなべ市	86,000	150,000	353,000			589,000	社会資本整備総合交付金、合併特例債
		58,042	212,000	84,000			354,042	
平成25年度開通に向け計画どおり工事を行うことが出来ました。	いなべ市	85,400	150,000	224,600			460,000	社会資本整備総合交付金、合併特例債
		89,003	115,000	205,650			409,653	
平成22年度に全線開通しました。	東員町	30,354					30,354	社会資本整備総合交付金、土木債
		37,486					37,486	
平成24年度全線整備を完了しました。	東員町	88,000	31,000				119,000	社会資本整備総合交付金、土木債
		89,084	27,069	24,730			140,883	
平成25年度開通に向け計画どおり工事を行うことが出来ました。	東員町	20,000	67,000	32,000	21,000		140,000	社会資本整備総合交付金、土木債
		3,659	48,215	41,639			93,513	

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
33	道路	主要地方道四日市・員弁線整備促進事業	県道四日市・員弁線の整備促進に向けて取組む。 位置: 大安町大井田地内～員弁町大泉新田 (国道365号線～国道421号線) 延長: 2,000m 幅員: 9.5m(歩道3.5m) 橋梁1基	員弁町北金井地区及び大安町平塚、高柳地区の用地買収を実施しました。
34	道路	国道421号整備促進事業	国道421号の圏域内の整備促進に向けて取組む。位置: 東員町山田・鳥取地内 延長: 2,800m 幅員: 15.5m(歩道3.5m×2)	平成24年度は国道421号の圏域内の区間の道路改良工事約300mを施工しました。 [事業期間: 平成20年度～24年度予定]
35	道路	東海環状自動車道整備促進事業	東海環状自動車道の整備促進のため、通過市町と連携しながら、国、県等関係機関への要望活動により早期開通に向けた働きかけを行う。	東海環状自動車道の整備促進のため、通過市町と連携しながら、国、県等関係機関への早期開通に向けた働きかけを行い、要望活動及び提言活動を実施し、沿線市町の交流として、MAG-CUP少年サッカー交流活動に参加しました。
36	移住定住	空き家・空き地バンク事業	「空き家・空き地」の情報を市町双方のホームページにリンクさせることなどにより共同発信する。	空き家バンク制度啓発物品の配布やホームページでの啓発を両市町連携し実施しました。
37	移住定住	移住・定住調査研究事業	定住・移住を促進するための情報収集や研究・調査を行い、その結果を東員町と共有する。	平成24年度は特に研究・調査は実施しませんでした。
38	移住定住	定住促進奨励金事業	定住・移住を促進するため、町外から転入して住宅を新築・購入されるなど一定の条件を満たす方に奨励金を交付する。	定住促進奨励金交付件数 旧定住促進事業 17件 若者定住促進事業 109件
39	移住定住	出生・小中学校入学祝金支給事業	定住・移住を促進するため、東員町内の出生児や小中学校入学児の保護者に祝金を支給する。	祝金支給件数 出生祝金 193 件 小中学校入学祝金 505 件
40	移住定住	観光資源活性化事業	観光資源の活性化により交流人口増加を促進するため、専門知識、経験及び実績を有している外部人材を活用して、調査、計画、コーディネート等を行なう。	平成24年度事業取組なし
41	移住定住	歴史ある町並み活性化事業	歴史ある町並み活性化により交流人口増加を促進するため、専門知識、経験及び実績を有している外部人材を活用して、調査、計画、コーディネート等を行なう。	平成24年度事業取組なし

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源
		実績額(単位:千円)						
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計	
市道大安東部線から市道西方上笠田線までを平成31年度完成に向け計画どおり取り組むことが出来ました。	いなべ市						0	
							0	
	東員町						0	
							0	
計画どおり工事を行うことが出来ました。	いなべ市						0	
							0	
	東員町						0	
				0			0	
通過市町と連携を図り、交流活動等に参加し、平成27年度開通(平成32年度全線開通)に向け活動を行ってきました。	いなべ市	150	150	150	150	150	750	
		70	70	70			210	
	東員町	80	80	80	80	80	400	
		50	50	50			150	
啓発等を行いました、空き家の解消には至っておりません。	いなべ市	300	300	300	300	300	1,500	
		49	130	163			342	
	東員町						0	
				0			0	
研究による制度構築には至っておりません。	いなべ市	150	150	150	150	150	750	
		0	0	0			0	
本制度の目的である「若者の定住促進並びに本町の住宅取得者及び人口の増加」を図る一定の効果を得ることが出来ました。	東員町	30,811	24,553	17,754			73,118	
		35,913	35,475	35,677			107,065	
平成24年度は全対象者へ支給し、児童の出生および入学を祝福し、児童の健やかな育成と子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることが出来ました。なお、当事業は、平成24年度を以て終了しました。	東員町	34,160	34,160	34,160	34,160	34,160	170,800	
		33,166	32,411	34,942			100,519	
	いなべ市				5,000	5,000	10,000	
							0	
	いなべ市				9,000	9,000	18,000	
							0	

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
42	住民参画	市民活動団体つながり醸成事業	市町の市民活動拠点の機能を活用し、圏域内の市民活動団体の情報や当該団体の支援に関する情報などを共有する。	市民活動団体のレベルアップのため、講演会や講座(広報基礎セミナー、助成金セミナー、ソーシャルネットワーク実践講座)を実施しました。いなべ市市民活動センターが発行する「センターだより」「活センニュース」を毎月東員町に送り、団体の活動内容や、イベントの情報を共有しました。三重県が住民活動支援の取り組みとして行っている「美しく国おこし・三重」パートナーグループの登録団体がいなべ市は7団体、東員町は12団体となりました。(24年度末)市民活動の交流の場、発表の場としていなべ市が開催しているスマイルフェスタいなべが2年目の開催となり、東員町の団体も参加しました。加えて、東員町で行われたわくわく交流フェスタにいなべ市市民活動センターの登録団体紹介パネルの展示を行い、両市町の交流を深めることができました。
43	住民参画	ボランティアコーディネーター養成事業	三重県社会福祉協議会ボランティアセンターが実施するボランティアコーディネーター事業を活用するなどしてボランティアコーディネーターの育成を行う。	平成23年度は「防災講座」と「講演会」を開催したことに続き、平成24年度はボランティア体験会を実施しました。体験会はいなべ市社会福祉協議会と共同で開催し、ボランティア活動に経験がない方、ボランティア活動に興味がある方等を対象に新たな人材発掘を行いました。また、いなべ市市民活動センター職員が全国ボランティアコーディネーター研修集會に参加し、コーディネートの資質向上に努めました。
結びつきやネットワークの強化に係る政策分野				計21事業

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

No.	分野	事業名	事業概要	平成24年度事業実績
44	人材育成	政策立案能力向上研修事業	いなべ市及び東員町の職員を対象に、政策立案スキルを向上させる研修等を実施する。	両自治体職員の共通課題に対応した研修を平成22年度から両自治体で実施しています。平成24年度は、政策立案に不可欠な法制執務能力の向上を図るため、法制執務に必要な基礎から条例規則の立案・改廃に必要な専門知識まで、実務に則した演習などの研修を開催しました。受講は、両市町職員13名
45	人材育成	ザ・プロフェッショナル招へい事業	いなべ市及び東員町の職員を対象に、圏域を中心に様々な分野で活躍されている方等を講師に迎え、各分野における課題や最新の情報、業界のトレンド、マネジメント技術等に関する研修を実施する。	各分野における課題や最新の情報、業界のトレンド、マネジメント技術等を学ぶため、平成22年度から企業経営研修を実施しています。平成24年度は、住民の視点を重視しながら、仕事のやり方や組織のあり方を改善し、業務の効率化と行政サービスの質の向上を図るため、両自治体で東洋ゴム工業(株)様の環境への配慮や製品を通じた社会貢献などCSR活動といわれる取り組みを学びました。受講は、両市町職員20名
圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野				計2事業

旧員弁郡定住自立圏共生ビジョン 事業計画 総合計45事業

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源	
		実績額(単位:千円)							
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計		
既存の団体の活動をサポートしたり、団体同士をコーディネートするなど、活動の支援をすることができました。	いなべ市	480	500	500	500	500	2,480		
		479	479	480			1,438		
	東員町						0		
		99	80	79			258		
市民が社会貢献や地域活動を行うきっかけとなるよう、ボランティアに対する意識を深めることができました。	いなべ市						0		
							0		
	東員町						0		
							0		
		804,122	884,880	1,136,481	299,578	178,578	3,303,639		
		776,054	898,462	754,520	0	0	2,429,036		

平成24年度事業評価	実施主体	事業費(単位:千円)						特定財源	
		実績額(単位:千円)							
		H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計		
地方分権の進展に対応した法制執務の知識を習得し、実務遂行能力の向上を図ることが出来ました。また、研修を通じた交流により、両自治体の連携強化を図ることができました。	いなべ市	273	250	250	250	250	1,273		
		0	137	286			423		
	東員町	200	200	200	200	200	1,000		
		200	200	200			600		
東洋ゴム工業(株)様の環境性能を通じた社会貢献、生産性を高めるための効率的で合理的な生産方法を学ぶことができました。	いなべ市	30	30	30	30	30	150		
		0	234	0			234		
	東員町						0		
		200	263	263			726		
		503	480	480	480	480	2,423		
		400	834	749	0	0	1,983		

	事業費(単位:千円)						
	実績額(単位:千円)						
	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	計	
	996,471	1,066,149	1,317,250	630,847	359,347	4,370,064	
962,090	1,095,768	946,457	0	0	3,004,315		